

特別栽培米への取り組み

JA東とくしま特別栽培米生産部会

特別栽培米は、担い手農家を中心に小松島市・阿南市の生産者124戸が栽培しています。化学農薬・化学肥料の軽減と環境に配慮したおいしい米づくりを推進しています。収穫後には有機物等を施用し、稲ワラを十分腐熟させ土作りを行います。種子消毒は温湯や微生物資材を使用し、みみず覆土を使用することで、殺菌剤の使用を抑えるとともに、除草剤1回(3成分)の使用にとどめています。

農林水産省新ガイドラインによる表示		
特別栽培米(平成30年産)		
節減対象農薬：当地比5割減		
化学肥料(窒素成分)：当地比5割減		
栽培責任者：東とくしま農業協同組合 農業振興対策部営農課		
住所：徳島県小松島市立江町炭屋ヶ谷44-1		
連絡先：TEL 0885-38-7180		
確認責任者：東とくしま農業協同組合 農業振興対策部販売課		
住所：徳島県小松島市小松島町門田2番1号		
連絡先：TEL 0885-32-7160		
精米確認者：東とくしま農業協同組合 農業振興対策部販売課		
住所：徳島県小松島市小松島町門田2番1号		
連絡先：TEL 0885-32-7855		
節減対象農薬の使用状況		
使用資材名	用途	使用回数
イマズスルフロン	除草	1回
ピラクロニル	除草	1回
ブロモブチド	除草	1回
化学肥料の使用状況		
化学肥料	窒素成分	3.5kg/10a以下



※みみず覆土

焼赤玉土の表面にミミズフン土をコーティングしたもの。微生物が多く含まれ、苗の発根を促進し活着しやすい苗となる



ほ場風景



ほ場における「生き物調査」の実施状況